

「第1回 賛助会まつり」開催レポート

賛助会幹事：日建学院 下羽 秀幸

平成 30 年 11 月 16 日に千葉県教育会館新館 5 階において、「第 1 回 賛助会まつり」を実施致しました。「(公社)千葉県建築士事務所協会 賛助会」の発足は昭和 51 年に遡りますが、組織形態を整え自立した活動をスタートさせたのは平成 27 年でありました。組織の構築においては以前より事務所協会 金子会長の「事務所協会と賛助会は親と子の関係」「賛助会に入会してくれた会員、また正会員双方がメリットを享受できる関係構築を」との思いを念頭に年間 6 回程度の賛助会役員会を定期的に行い、この度賛助会主催・事務所協会共催という初の試みとしてこのイベント開催に至りました。

賛助会役員が実行委員となり賛助会 社長の指揮の下、6 月以降は毎月のように打合せを行い 会場の予約、イベント内容、告知方法、出展ブースの広さ、出展会員企業募集、当日の什器手配、などなど多岐にわたり意見を交わし文字通り手探り・手作りで進めて参りました。セミナーについては京都大学の中川准教授をお迎えしての「建築物の耐震性能の見える化」・株式会社千葉測器による「最先端ドローン技術の紹介」に決定しました。



(事務所協会金子会長挨拶)



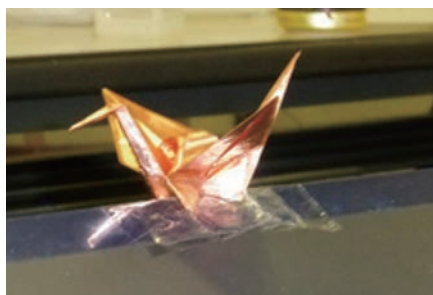
(賛助会社長挨拶)



(講習会風景)

このあとは賛助会員の参加数、正会員である事務所代表の集客がどれだけできるか？が常に実行委員の頭をよぎっていた事でしょう(笑)。結果として賛助会員出展企業は 26 社に及び、また(一社)千葉県建築士会 竹江会長のご来場も賜り、来場者は合計 43 名となりました。セミナーにおいては目の前でのドローンの飛行に参加者より「おお…！」と感嘆の声も漏れ聞こえ、また耐震性能ソフトについては、講演終了後も直接中川准教授に質問する姿がみられました先述の通り「何もかも初めて」のイベントではありましたが、終了後の「反省会？」はすべての実行委員の顔に遣り切ったという表情が見て取れました。今回の「第 1 回 賛助会まつり」には幾多の反省点も有りました。この経験を活かし、第 2 回、3 回…と続けていくことが賛助会としての目標の一つとなりました。

最後に企画の段階からアドバイスをいただいた金子会長、当日「銅版の折鶴」まで準備いただいた社長、出展賛助会の皆様、ご来場いただいた正会員の皆様、その他関係各位に心より御礼申し上げます。



(講習会風景)

